



小野中学校だより
第 13 号
文責：校長 大河原久宗
2019.7.19.FRI

＜教育目標＞

- 【夢～自立・友愛・健康】
- ・課題を持ち、進んで学ぶ生徒
 - ・互いのよさを認め、高めあう生徒
 - ・健康で、心身を鍛える生徒

TEL:72-3355 FAX:72-2829

1学期に感謝する日!



今日で、72日間の1学期が終了しました。新入生84名を迎えてスタートした平成31年度・令和元年度1学期。大きな事故・怪我もなく、無事この日を迎えることができたことをうれしく思っています。また、1学期は多くの行事があり、保護者の皆様や地域の方々に支えられたことに感謝いたします。明日から34日間の夏休みになりますが、熱中症や交通事故、水難事故等の事故防止に努め、8月23日(金)の2学期始業式には、245名全員の笑顔に会えることを楽しみにしています。<8月24日(土)：土曜授業(実力テスト)>

校長の話



1学期72日間の授業が今日で終わります。いろいろな場面で輝く顔がありました。「修学旅行・学習旅行」「生徒会総会等の生徒会活動・生徒集会」「春のスポーツフェスティバル」「様々な体験学習(進路・思春期・心肺蘇生法・薬物乱用防止等)」「中体連大会(陸上・総合)・各種大会やコンクール」「少年の主張大会」「英語・漢字検定試験」、日々の授業やたくさんの行事の中で輝けたのは、「プラス1(ワン)」の心で自分を磨いていた自分の頑張りだけでなく、学級・学年・部活動等の仲間がいたからです。また、皆さんを応援する先生方や保護者の支えがあったからです。感謝の心を忘れないでください。

さて、始業式には教育目標「夢～自立・友愛・健康」を踏まえた3つの合言葉を紹介しました。

①「1 チーム小野」 「チーム小野」という合言葉は、共に支え合うことを意味します。学級・学年・生徒会・部活動・学校全体のチーム力、教職員のチーム力など、チームで支え合い、共に高め合うことを大切にしている学校です。

②「2 文武両道」 小野中学校はパワーのある学校を目指します。日々の授業と家庭学習を大切に「確かな学力」を身につけます。部活動では最後まで「諦めない気力・体力」を身につけます。

③「3 あいさつ日本一」 あいさつは生活の基盤となる力です。あいさつ日本一の学校を目指し、元気なあいさつで笑顔あふれる学校を目指します。7月16日(火)の生徒集会では「あいさつ日本一」の学校を目指して生徒会執行部から様々な提案がありましたね(裏面参照)。子どもたちがすてきな小野中にしようとしている姿に感動しました。節目節目でしっかりと振り返ることは大事です。

明日から長期の休みに入ります。充実した1学期72日の半分に当たる34日間の「夏休み」。皆さんに期待することは、「課題設定ができて、その課題にチャレンジする自分になること」です。自分の課題が何であるかを見つけることができ、それをどうしたら解決できるかを考え、時間をかけてチャレンジしていくパワーをつけることではないでしょうか。強い夏を作るために、毎年話をしていますが今年も「一粒の米」というお話をします。

一粒だけ米びつから米を取りました。減ったことがわかりますか? 減ったとはわかりません。逆に一粒入れました。増えたことがわかりますか? 増えたかどうかはわかりません。

しかし、1ヶ月続けたらどうですか? 夏休みの34日間続けたらどうでしょう。また、半年、1年、2年と続けると誰が見てもはっきりと米が増えているのか、減っているのかわかってきます。勉強も運動も挨拶も掃除もみんな同じです。勉強で例えると、1日勉強したからすぐにテストの点数が上がるわけではありません。1日勉強を怠けたからテストの点数が下がるわけではありません。しかし、夏休みの34日間、半年、1年、2年と続ければ、必ず変わってきます。【「1.01と0.99の法則」と同じ考えです】毎日続けてみませんか。必ず変わっていきます。勉強だけではなく。運動も部活動も同じです。一日一日の練習、1本1本の練習、「一粒の米」で考えてみてください。今、「わたしは、一粒米を入れているよ。」と言える勉強や練習にしたいと思っています。成功の鍵は1日の時間を管理することです。①「やることを書き出す」。

②「やる順番を決める」。

③「時間を予想する」。平等に与えられた一日24時間、生活のリズムを崩すことなく「一粒の米」の心で「夢への挑戦」をし続けたら、自分自身に自信を持つことができるのではないのでしょうか。夏休みはチャレンジです。

【1.01と0.99の法則】

1.01→「少しだけ努力した人」
0.99→「少しだけ気を抜いてしまった人」
この少しの違いが、この先の大きな結果に結びつきます。

【1.01の法則】

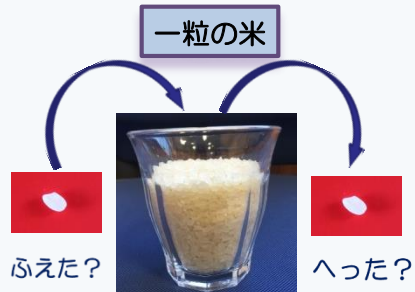
$$1.01^{365} = 37.8$$

★ こつこつ努力すればやがて大きな力になります。

【0.99の法則】

$$0.99^{365} = 0.03$$

★ 逆に少しずつさぼれば、やがて力がなくなります。



第1回 生徒集会 (R1.7.16.TUE)

平成31・令和元年度

3つの
合言葉

小野中生の あいさつの現状

Q なぜ、あいさつは大切だと思いますか？

- ・大人になった時のために。
- ・嬉しくなる、笑顔になる。
- ・雰囲気が明るくなる。
- ・コミュニケーション力の向上。

Q 「学年」のあいさつに点数をつけてください

	1年生	2年生	3年生
0~20点	0%	0%	1%
~30点	0%	1%	0%
~40点	0%	0%	3%
~50点	0%	1%	5%
~60点	5%	3%	10%
~70点	13%	16%	17%
~80点	18%	20%	14%
~90点	29%	35%	27%
~100点	36%	23%	22%

では、周囲からは小野中生のあいさつはどのように見られていたのでしょうか？

まだまだ改善の期待
がある！

先生方にも、アンケートを実施しました。

平均 60.26点

先生方から、「小野中生」のあいさつに対して

- ◎職員室に入るとき、元気100%の素晴らしい挨拶の生徒がいる。
- ◎目を見て、あいさつしてくれる。
- ◎気持ちよくあいさつする生徒が多い。
- △個人差がある。
- △個人や一人だとあいさつできない。
- △「されたら、返す」で満足している生徒がいる。

Q どのようにしたら、あいさつ日本一の学校になると思いますか？(生徒から)

- ・先輩後輩関係なく挨拶をする。
- ・地域の人にあいさつをする。
- ・3歩の距離になったら、あいさつをする。
- ・全校生であいさつ運動を行う。

小野中生 日本一に向けてのあいさつ目標

4月現在
・~80点(28人) 12%
・~90点(87人) 38%
・~100点(54人) 24%
80点以上と答えた生徒の割合合計 74%

年度末
80点以上の生徒を
95%

目標達成に向けて、 プロジェクトを始動します！

「小野中あいさつ強化デー」
を設定します。

小野中あいさつ強化デー①

- ・毎月13日(あ13つの日)
- ・毎月25日(ニコ25の日)
の月に2回

小野中あいさつ強化デー②

○朝のあいさつ運動を増員

各学級からの代表者が、7:40からあいさつ運動に参加してメンバーを増やして行きます。

○朝のあいさつ 全校一斉「おはようございます」

全校・全学級で、朝の会の「おはようございます」を一斉に行います。

小野中あいさつ強化デー③

13日(あいさつの日)・・・

朝の会で、「今日の〇年〇組 あいさつ目標」を学級ごとに設定する。

25日(ニコニコワストップの日)・・・

笑顔で、ニコニコ止まって挨拶を全校生で意識する。

話し合いのテーマ (5分)

- ① 今の自分の反省
- ② 「あいさつ強化デー」において、自分の頑張りたいこと・意気込み。

- ※ 班長が、話し合いを進める。
- ※ 全員が①②のそれぞれの意見を発表する。
- ※ いくつかの班に、どんな意見が出たか聞きます！

小野中あいさつ強化デー

- ・毎月13日(あ13つの日)
- ・毎月25日(ニコ25の日) の月に2回

○朝のあいさつ運動を増員

○朝のあいさつ 全校一斉「おはようございます」

○13日・・・朝の会で、「今日の〇年〇組 あいさつ目標」を学級ごとに設定する。

○25日・・・笑顔で、ニコニコ止まって挨拶を全校生で意識する。



3 あいさつ日本一

あいさつは生活の基盤となる力です。**あいさつ日本一の学校**を目指し、**元気なあいさつで笑顔あふれる学校**を目指します。

生徒会執行部からの提案と生活班での話し合い



小野中は
すてきな
学校
です！